

柴田勝家 武將。織田信長の部将で、秀吉と政権を争うのにふさわしい人物であったが、<賤ヶ岳の戦>に敗れ自害。

しばたかついえ

・ ・ ・ ・ ・ 1522 = 生。尾張愛知郡の人。

天王寺合戦・1531 = 9歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1540 = 18歳：

鉄砲伝来・ ・ 1543 = 21歳：

ザビエル来日1549 = 27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1556 = 34歳： 織田信行擁立のため信長を倒そうとして失敗、剃髪して許され、信長の家臣になると、

・ ・ ・ ・ ・ 1558 = 36歳：

桶狭間の戦・1560 = 38歳：

岐阜楽市楽座1567 = 45歳：美濃の戦以降、

織田信長入京1568 = 46歳：

石山合戦始・1570 = 48歳：近江、

室町幕府滅亡1573 = 51歳：

長島一揆鎮圧1574 = 52歳：伊勢の征服戦に参加、次々と戦功を立ててその筆頭になり、奈良・京都の軍政にも当たり、

長篠の戦・ ・ 1575 = 53歳：*越前一国を与えられて与力を付属され、北陸の経略に従う。

安土城築城・1576 = 54歳：

このとき信長が下付した越前国掟は信長の分国統治方針を明示するものであり、一国支配の勝家と府中三人衆による相互監察の態勢は織田氏の大名支配の構造を示すものであった。北庄に築城して城下町の建設、新田開発、交通路の整備など民政に努め、

石山合戦終・1580 = 58歳：*加賀の一向一揆を平定し、

ついで上杉氏分国への侵略を開始したが、

本能寺の変・1582 = 60歳：*<本能寺の変>が起こったため北ノ庄に撤回し、政権の継承をめぐる羽柴(豊臣)秀吉と対立。北ノ庄が雪深い北陸に位置したため有利に政局を展開することができず、

賤ヶ岳の戦・1583 = 61歳：*<賤ヶ岳の戦>に敗れ、夫人のお市方(小谷方)とともに、自刃した。

その施政から、すぐれた民政家であったこともうかがわれる。